

# 大動脈ドック

大動脈にできる「こぶ」

大動脈瘤は自覚症状がないまま  
大きくなり突然死の原因となります。



以下に当てはまる方に  
オススメです

- 50歳以上の男性
- 高血圧
- タバコを吸う
- 親、兄弟が大動脈瘤と診断

お問合せ・お申し込みは、受付またはお電話にて承ります。  
どうぞお気軽にお問合せください。



# 大動脈瘤の破裂は突然死の原因

大動脈瘤がもし破裂したら、その死亡率は80~90%にも上るといわれています。大動脈は、高い圧力（血圧）で全身に血液を送っているため、もし1箇所でも損傷したら大出血となり、脳や脊髄、肝臓、腎臓など重要な器官への血流が障害されてしまいます。いったん動脈瘤ができてしまうと、自然に縮小することはなく、有効な薬物療法もありません。そのため、大動脈瘤は破裂する前に治療するのが原則です。治療しないで放置しておくと、瘤の壁にできた血塊や動脈硬化片が剥がれて血管内に流れ出し、動脈の末端に詰まって障害を起こしてしまうこともあります。

## 末梢動脈疾患の予後は不良

動脈硬化が原因で特に脚の血流障害をきたす疾患を末梢動脈疾患と言います。末梢動脈疾患の予後は悪く、適切な治療を受けないと5年生存率は7割以下で、乳がんや大腸がんよりも悪いといわれています。その死因のほとんどは合併する心筋梗塞や脳梗塞によるもので、末梢動脈疾患を有する方の3割は同じく動脈硬化を原因とする心筋梗塞や脳梗塞を合併しているといわれています。末梢動脈疾患を早期に発見し、動脈硬化に対する治療を行うことで心筋梗塞や脳梗塞の予防にも繋がります。

## 大動脈ドックのご案内



### 動脈の異常を早期発見 ¥38,500（税込）

超音波やCT、MRIを用いて全身の動脈の状態を診断する人間ドックです。生活習慣病に関する血液検査も行い動脈硬化・生活習慣病に関する診断を総合的に行います。異常が認められた場合、大動脈瘤や下肢動脈の治療経験豊富な東宝塚さとう病院の医師をご紹介します。（疾患によっては近隣の専門病院をご紹介しますことがあります。）

動脈硬化に対する治療は早期に開始し、生活習慣を見直すことが大切です。

あなたも東宝塚さとう病院の大動脈ドックを一度受けてみませんか？

#### 主な検査項目

血液検査	: 肝・腎・甲状腺機能, 糖, 代謝脂質, 電解質, 肝炎ウイルス, HbA1c など
超音波	: 頸部血管, 下肢血管
CT	: 頸部~骨盤部, 内臓脂肪量
MRI	: 脳動脈
その他	: 胸部レントゲン, 身長, 体重, BMI, 血圧, 腹囲, ABI



# 冠動脈 CT の陰性適中率は 98%

「陰性適中率が高い」とは、検査結果が「ない」と判定されたとき、本当に「ない」確率が高いということです。冠動脈 CT の陰性適中率は 98% ととても高く、冠動脈 CT で狭窄が認められなかった場合は、ほぼ冠動脈狭窄は否定されます。もし狭窄が認められたとしてもご安心ください。東宝塚さとう病院は全国でもトップクラスの治療実績を誇り、多くの循環器専門医が在籍しています。

## 「機能」の検査はエコーにお任せ

心臓には 4 つの弁があり、これらの弁がうまく機能しない病気を「弁膜症」と呼んでいます。弁膜症の診断には血液の流れる速度や方向が重要な情報となりますが、エコー検査はこれらを得意とします。また動画で観察することができるため、心臓の筋肉の動きを観察でき、心臓の血液を送り出すポンプとしての「機能」を評価することができます。心臓の検査に欠かすことのできない存在です。

## 気づかない不整脈もあります

普通の心電図では記録時間が短いため、たまにしか現れない不整脈を発見することはできません。ホルター心電図は携帯可能な小型の心電計を装着し長時間記録することで、不整脈や心電図異常などの変化がいつ、どれだけ、どのくらいの時間起きているかを把握し、不整脈の種類やその重症度などを調べます。すべての不整脈に治療が必要な訳ではありませんが、治療が必要な場合は東宝塚さとう病院の不整脈専門医にお任せください。

## 心臓・大動脈ドックのご案内

心臓・大動脈の総合的なチェックに ¥88,000 (税込)

冠動脈 CT で冠動脈狭窄を、エコーで心臓の弁をはじめとする心機能を、ホルター心電図で不整脈を診断します。また大動脈をはじめ、全身の動脈を確認します。心疾患の原因となりうるメタボリックシンドロームの診断に役立つ項目を取り入れ、心臓・大動脈の状態を総合的にチェックします。

日頃の食生活も重要ですから、管理栄養士による栄養指導も行います。

もしも異常が見られてもご安心ください。東宝塚さとう病院はそれぞれの治療経験豊富な医師が在籍しておりますので、適切な医師をご紹介しますスタッフ一同で治療に当たります。

### 主な検査項目

血液検査	: 肝・腎・甲状腺機能, 糖, 代謝脂質, 電解質, 肝炎ウイルス, HbA1C, NTproBNP など
超音波	: 心臓, 頸部血管, 下肢血管
CT	: 造影冠動脈 CT, 冠動脈石灰化, 内臓脂肪量, 頸部～骨盤部
MRI	: 脳動脈 (造影冠動脈 CT は薬剤を用いるため体質によってはお受けいただけません)
生理検査	: 安静時心電図, ホルター心電図 (6 時間), ABI
その他	: 胸部レントゲン, 身長, 体重, BMI, 血圧, 腹囲, 栄養指導